

第16回自閉症研修会

～支援者が変わろうとも一貫した自閉症支援を目指して～

自閉症児者は、

彼らを取り巻く人たち(家族、クラスメイト、先生、支援員等)や環境(家庭、学校、施設、地域社会、公共の場等)の中で、様々な変化に戸惑いながら生活を送っています。

その変化は彼らにとって好ましいものではありませんが、それを避けることはできません。

特別支援学校や施設でチーム(関わる複数の先生や職員)が同じように指導・支援するために必要最低限の軸として、『どんな場面でも誰にとっても同じように使える方法』について取り組まれ、その啓発・普及に取り組まれている水野敦之氏にご講演いただきます。奮ってご参加いただきますようお願いいたします。



自閉症生活デザインコーディネーター
自閉症教育・支援コンサルタント

水野 敦之(みずの あつし)氏 のプロフィール

講師として特別支援学校を6年間経験後、特定非営利活動法人「それいゆ」で自閉症および発達障害の成人期を中心とした支援を行いながら、自閉症に特化した地域移行モデル、就労移行モデルに取り組む。

平成20年より「生活デザイン施行」という形で個別支援計画モデルと自閉症支援フレームワークを提唱。その普及のため、全国で講演・ワークショップを開いている。

平成22年4月より社会福祉法人「つつじ」に勤務、発達障害児市町支援体制推進事業ディレクター、こども発達支援センター「ぐるんぱ」統括ディレクターを務める。

日時 平成26年6月15日(日曜日)
13:00～16:00 (12:30開場)

会場 ウェルとばた
12F 121・122会議室
(北九州市戸畑区汐井町1番6号)

内容 13:10～15:00 講演 演題: 自閉症の人が安心して暮らせる支援を考える
～支援者が変わろうとも一貫した自閉症支援を目指して～
15:00～15:10 休憩
15:10～16:00 質疑応答
講師: 広島市 社会福祉法人つつじ
児童発達支援センターぐるんぱ 統括ディレクター
水野 敦之氏

定員 80名程度

一般の方、
知的障害・発達障害関係者、及び、保護者
会員、賛助会員、その他関心のある方
どなたでもお気軽にご参加下さい。

お申し込み 参加ご希望の方は、電話、または、Faxにて
下記迄お申し込み下さい。(6月13日締切り)

Tel. & Fax. 093-602-0510 (稲富)
Tel. & Fax. 093-471-0387 (小柳)

参加費 一般 500円
会員・賛助会員 300円

お問い合わせ Tel. 080-5273-5704
(北九州市自閉症児者の未来を考える会 事務局)

主催 / 北九州市自閉症児者の未来を考える会

後援 / 北九州市発達障害者支援センター「つばさ」